



家の前の迷惑駐車

狭い沖縄の駐車場問題は、回答者の立場にあるわたしにも経験があり、他人事ではありませぬ。自宅の敷地内に迷惑駐車をされた場合には、地主の自己責任で解決しなければならぬとの話をうかがったことがあります。また公共の道路での迷惑駐車の場合は、明らかに道路交通法違反です。

話はそれますが、わたしの寺のご近所に、いつも路上駐車されているお宅があります。体調を崩されたご両親を、娘さんが一人でおんぶして乗降していらっしゃいます。「違法駐車だから邪魔！レッカー呼ぶぞ」とは誰も言え

● 自宅の前に、近所の人々が毎日駐車するので困っています。先日は門扉ギリギリに止められ、自分の車を車庫に入れるのに四苦八苦。危うく壁にこするところでした。さすがに黙っておられず先方を訪ねると、「どこに止めようが自由でしょ!!」と開き直られびっくりしました。お付き合いがこじれない程度に、なんとかやめてもらえる方法はないのでしょうか？
(嘉子=仮名 60代・女性)

今週のお助け人

き え りゆうしょう
帰依 龍照さん

コザ真宗寺(旧コザ本願寺)住職。琉球大学仏教研究会会長。趣味は、見た目に合わせた大型バイクと、見た目に合わない熱帯魚飼育。自分の存在そのものが、人々の癒やしであれば…と日々願う。座右の言は「恩は石に刻み 怨みは水に流せ」。

ませぬよね。行動そのものは迷惑かもしれないが、逆の立場なら、そうせざるを得ない。親孝行で本当にエライ娘さんだな、といつも感心させられます。でね、この娘さんは「住職さん、いつもご迷惑を掛けてすみませぬ」とあいさつされるんですよ。基本的にご近所づきあいは、こんな感じが理想ですよ。そんな言われると「いえいえ、お互い様ですから」となります。

地域住民の声として 受け入れてもらう

本来、ご近所のトラブルは、こうしたお互いの話し合いによ

る解決が、将来を考えた場合ベストであると思います。でも、今回の場合、お付き合いがこじれないように話し合うのは、非常に難しいかもしれません。と申しますのも、「どこに止めようが自由でしょ」と開き直られたことが気になるからです。この現状では、二次的なトラブルが起こればはしないかということがとても心配です。

警察の方のご協力をいただくという方法もあります。当然、レッカー移動ということになりますでしょう。しかしこれも、嘉子さんを逆恨みする可能性が否定できません。

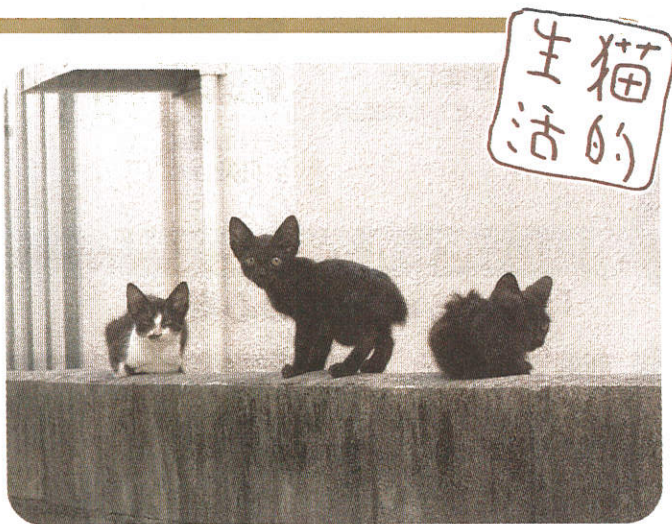
わたしは、地元自治会の役員をさせていただいている関係で、いろいろとご相談を受ける場合があります。その経験上、嘉子さんはこの方の迷惑駐車の事情を一度自治会に話されてみるのが良いのではないかと考えています。自治会長さんや役員は、地域の行事やもろもろの活動をされていますので、もしかしたら相手の方と、直接的・間接的

に何らかのお付き合いがあるかもしれませんし、自治会からのお話であれば、嘉子さんの悩みを付近住民みんなの声として受け入れてくれることができるかもしれません。

個人の力には限界があります。嘉子さんが頑張って一人で解決なされるとしたら、それはすばらしいことですが、そのためにエネルギーを消耗してしまうことも心配です。ですからこは、地域の力という、ある意味公的な方々のご協力をいただくことが、今回のお悩み解決にうまく結びつくのではないのでしょうか。

嘉子さん、反面教師、辛い体験は優しさや幸せな人生の糧。あなた自身がルールを守り、安全運転の戒めと受け止めてくださるのであれば…と願って止みません。

このコーナーは年齢性別職業の異なるアドバイザーがあなたの心の悩みに答えます。相談したい事を編集部までお送りください(匿名可・秘密厳守・採用分には記念品を差し上げます)



子猫さんたちも、3カ月ほどに成長すると、性格がはっきりしてくる。人間をじっと見据える左のぶち猫に、おしりを向けてにらみをきかせる右の黒猫。緑目の末っ子は、いつまでも人が怖いようで腰が引ける。与那原町にて。

(ワチャ子)